

ダムWGの概要および活動状況

1. ダムWGの設置経過

①第34回運営会議 (2004年6月10日開催)

河川管理者から提出される、5ダム(川上ダム、丹生ダム、大戸川ダム、天ヶ瀬ダム再開発、余野川ダム)の調査検討(中間報告)について、委員会内で検討する体制として、ダムWGを設置、また個別のダムの検討においてはサブWGを設置する旨の方向性が確認された。

②第30回委員会 (2004年6月22日開催)

5ダムに係わる調査検討(中間報告)の報告が河川管理者から行われた。これを受け、委員会での検討体制について、ダムWG、サブWGの設置、および以下の点について了承された。

- ・ダムWGメンバーは委員から希望を募る
- ・委員の希望を受けた上で、7月2日開催予定の第35回運営会議でメンバーを確定する

③第35回運営会議 (2004年7月2日開催)

ダムWGのメンバーを確定し、ダムWGの基本的な運営方針を検討するとともに、3つのサブWG(川上ダム、3ダム、余野川ダム)を設置する点、ならびに以下の点が了承された。

- ・ダムWGのリーダーを今本委員とする
- ・第1回のダムWGを7月11日(日)、第2回を7月18日に開催する
- ・サブWGのメンバー等詳細な体制は、第1回ダムWGにおいて検討する

④第1回ダムWG (2004年7月11日開催)

サブWGの枠組み、メンバー及びリーダー、サブリーダー等の体制が了承された。

2. ダムWGの概要

①目的

河川管理者側から提出された、5ダム（川上ダム、丹生ダム、大戸川ダム、天ヶ瀬ダム再開発、余野川ダム）およびこれに関連する調査検討(中間報告)に基づき、具体的な検討を行う。

②ダムWGのメンバー

淀川水系流域委員会の委員から構成される。（3頁 WG委員名簿を参照）

③体制

ダムWG内には、個別のダムの検討を行うため、3つのサブWG(川上ダムサブWG、3ダムサブWG、余野川ダムサブWG)、およびダムWG全体の調整を図るためにコアWGを設置する。なお、3ダムサブWGは関連性の深い丹生ダム、大戸川ダム、天ヶ瀬ダム再開発に係る検討を行う。（4頁 サブWG委員名簿を参照）

④ダムWGでの審議

ダムWG（サブWGを含む）では、各WGのメンバーが中心となって審議を進めるが、淀川水系流域委員会委員は、WGのメンバーであるなしに関わらず、いずれのWGにもメンバーと同格の立場で出席し、審議に加わることができる。

⑤情報公開

ダムWG（サブWGを含む）はすべて公開される。

配布資料：ホームページ上で随時公開する。

議事内容：ダムWGについては、結果報告、結果概要、議事録を随時公開する。

サブWGについては、結果報告、結果概要を随時公開する。

一般傍聴：受け入れることを基本的とする。ただし、会場の都合で人数の限定を行うことや、運営の都合上等で傍聴の受け入れができない可能性もある。

淀川水系流域委員会ダムワーキンググループ委員名簿

2004.7.11現在
(五十音順、敬称略)

No	氏名	対象分野	所属等	兼任状況
1	池淵 周一 (利水部会長)	水資源(水文学、水資源工学)	京都大学防災研究所 教授	猪名川部会、 治水部会、 利水部会
2	今本 博健 (治水部会長)	洪水防衛(河川工学、水理学)	京都大学 名誉教授	淀川部会、 治水部会、 利水部会
3	江頭 進治	河道変動	立命館大学理工学部 教授	琵琶湖部会、 環境・利用部会、 治水部会
4	大手 桂二	砂防	京都府立大学 名誉教授	淀川部会、 治水部会
5	荻野 芳彦	農業関係(農業水利)	大阪府立大学大学院農学生命科学研究科 教授	淀川部会、 利水部会、 住民参加部会
6	嘉田 由紀子	地域・まちづくり(環境社会学、文化人類学、 住民参加論)	京都精華大学 教授 滋賀県立琵琶湖博物館 研究顧問	琵琶湖部会、 住民参加部会
7	川上 聡	地域の特性に詳しい委員(水環境保全ネット ワーキング・市民活動)	NPO法人 全国水環境交流会 理事 木津川源流研究所 所長	淀川部会、 環境・利用部会、 利水部会、 住民参加部会
8	川那部 浩哉 (琵琶湖部会長)	生態系	京都大学 名誉教授 滋賀県立琵琶湖博物館 館長	琵琶湖部会、 治水部会
9	倉田 亨	農林漁業	近畿大学 名誉教授 京都府内水面漁場管理委員会 会長	琵琶湖部会、 環境・利用部会
10	宗宮 功 (環境・利用部会長)	水質(水質工学)	京都大学 名誉教授 龍谷大学 教授	琵琶湖部会、 環境・利用部会
11	田中 真澄	地域の特性に詳しい委員(自然哲学)	岩屋山志明院 住職 鴨川の自然をはぐくむ会 代表 市民投票の会 共同代表	淀川部会、 環境・利用部会、 住民参加部会
12	田中 哲夫	漁業関係(魚類生態学)	兵庫県立大学自然・環境科学研究所 助 教授	猪名川部会、 環境・利用部会
13	谷田 一三	動物(河川生態学、昆虫分類系統学)	大阪府立大学総合科学部 教授	淀川部会、 環境・利用部会
14	塚本 明正	地域の特性に詳しい委員(幅広い分野の人の ネットとコーディネイト)	子供と川とまちのフォーラム 副代表	淀川部会、 住民参加部会
15	寺川 庄蔵	地域の特性に詳しい委員(自然・環境問題全 般)	びわ湖自然環境ネットワーク 代表	琵琶湖部会、 環境・利用部会、 利水部会
16	寺田 武彦 (委員長代理) (淀川部会長)	法律	弁護士 日弁連公害対策・環境保全委員会元委員 長	淀川部会、 利水部会、 住民参加部会
17	中村 正久	水環境(環境政策、環境システム工学)	滋賀県琵琶湖研究所 所長	琵琶湖部会、 環境・利用部会
18	西野 麻知子	動物(陸水動物学)	滋賀県琵琶湖研究所 総括研究員	琵琶湖部会、 環境・利用部会、 治水部会
19	畑 武志	農業関係	神戸大学農学部 教授	猪名川部会、 住民参加部会
20	原田 泰志	漁業関係	三重大学生物資源学部 教授	淀川部会、 環境・利用部会
21	細川 ゆう子	地域の特性に詳しい委員(住民運動)	猪名川の自然と文化を守る会	猪名川部会、 環境・利用部会、 利水部会
22	本多 孝	地域の特性に詳しい委員(環境教育、人と自然 のかかわり)	みのお山自然の会 会長	猪名川部会、 住民参加部会
23	榎屋 正	地域の特性に詳しい委員	地球環境関西フォーラム 事務総長	淀川部会、 環境・利用部会、 治水部会、 利水部会
24	水山 高久	治山・砂防	京都大学大学院農学研究科 教授	琵琶湖部会、 治水部会
25	三田村 緒佐武 (住民参加部会長)	環境教育(水環境教育、生物地球化学)	滋賀県立大学環境科学部 教授	琵琶湖部会、 環境・利用部会、 住民参加部会
26	村上 悟	地域の特性に詳しい委員(鳥類生態、ラムサール 条約)	琵琶湖ラムサール研究会 代表	琵琶湖部会、 利水部会、 住民参加部会
27	森下 郁子	動物	大阪産業大学 人間環境学部 教授	猪名川部会、 治水部会
28	山本 範子	地域の特性に詳しい委員	流域住民	淀川部会、 環境・利用部会、 治水部会
29	米山 俊直 (猪名川部会長)	水文化	京都大学 名誉教授 国際京都学協会 理事長	猪名川部会、 住民参加部会

淀川水系流域委員会 ダムワーキンググループ サブワーキング委員名簿 (H16. 7. 11現在)

◎:リーダー ●:サブリーダー ○:メンバー

委員氏名	サブWG			コアWG	
	3ダム	川上	余野川		
芦田 和男				○	委員長(ダムWGメンバー外委員)
池淵 周一			○	○	利水部会長
今本 博健	○	○	○	◎	治水部会長・WGリーダー
江頭 進治	○				
大手 桂二		○			
萩野 芳彦	●	○	○		3ダムWGサブリーダー
嘉田 由紀子	○				
川上 聡		●			川上ダムWGサブリーダー
川那部 浩哉				○	琵琶湖部会長
倉田 亨	○				
宗宮 功				○	環境・利用部会長
田中 真澄	○				
田中 哲夫			◎	○	余野川ダムWGリーダー
谷田 一三		○			
塚本 明正	○				
寺川 庄蔵	○				
寺田 武彦		○		○	淀川部会長
中村 正久	○				
西野 麻知子	○				
畑 武志			○		
原田 泰志		○			
細川 ゆう子			○		
本多 孝			●		余野川ダムWGサブリーダー
榎屋 正	○	◎		○	川上ダムWGリーダー
水山 高久	◎			○	3ダムWGリーダー
三田村 緒佐武	○			○	住民参加部会長
村上 悟	○				
森下 郁子			○		
山本 範子	○				
米山 俊直			○	○	猪名川部会長

3. ダムWGにおける検討経過

①第1回ダムWG

日時：7月11日(日) 13:30～19:00

場所：キャンパスプラザ京都 2階 第1会議室

審議内容：資料1-1結果報告を参照されたい

詳細な結果概要および配布資料については、既にHP上に掲載。

②第2回ダムWG

日時：7月18日(日) 13:30～19:00

場所：キャンパスプラザ京都 4階 第4講義室

審議内容：資料1-1結果報告を参照されたい

結果概要および配布資料については、近日中にHP上に掲載。

③第3回ダムWG

日時：7月25日(日) 13:30～18:00

場所：梅田センタービル 18階 会議室H

審議内容：資料1-1結果報告を参照されたい

4. ダムWGにおける今後のスケジュール

①川上ダムサブWG

第1回：8月3日(火) 10:30～終日

場所：名張市・上野市周辺

内容：現地視察

※詳細については調整中

②3ダムサブWG

第1回：8月7日(土) 13:15～17:00

場所：京都リサーチパーク 西地区4号館 2階 第1会議室

内容：中間報告に基づく意見交換

③余野川ダムサブWG

第1回：8月11日(水) 13:30～17:00

場所：大阪市内(予定)

内容：中間報告に基づく意見交換

※ダムWG(サブWGを含む)の開催日程については、流動性が高いことから、状況が変わり次第、HP上で告知することとする。